

総合型選抜後期（小論文方式）



和光大学 学生募集要項

パソコン・スマートフォン・
タブレットから出願ができます！



新型コロナウイルス感染症の影響により、学生募集要項で公表した内容から変更する場合があります。入試実施に関わる最新情報については、ホームページを参照してください。

www.wako.ac.jp

和光大学 受験生の方

検索



現代人間学部

心理教育学科

心理学専修／子ども教育専修／子ども教育専修 保育コース

人間科学科

表現学部

総合文化学科

芸術学科

経済経営学部

経済学科

経営学科

CONTENTS

入試日程	1
募集人員	2
アドミッション・ポリシー	3
総合型選抜後期（小論文方式）選考基準	4
選考方法・出題範囲	5
出願資格	6
出願手続（WEB出願）	8
出願情報の入力／併願／入学検定料／提出書類／試験時の配慮を希望する場合／出願についての注意	
受験時の注意事項	13
試験会場案内図	14
合格発表・入学手続について	15
学生納付金等	17
輝け！未来の和光ルビー 和光大学給付奨学金【入学前採用】	18
困った時の問い合わせ先	19

入試日程

総合型選抜後期（小論文方式）

学部	学科	出願期間 (書類受付)	検定料 支払期間	試験日時	合格発表	入学手続期間
現代人間 学部	心理教育学科			2022年 3/7(月) 9:30 集 合 10:00～11:30 小論文 13:00～ 面 接		
	心理学専修					
	子ども教育専修 (初等教育課程)					
	保育コース (幼児教育課程)					
	人間科学科					
表現学部	総合文化学科	2022年 2/5(土) ↓ 3/1(火) 郵送必着	2022年 2/5(土) 9:00 ↓ 2/28(月) 23:59	2022年 3/7(月) 9:30 集 合 10:00～11:30 小論文 13:00～ 面 接 《面接選択者》	2022年 3/11(金) 13:00	2022年 3/14(月) ↓ 3/18(金) 消印有効
	芸術学科			10:00～11:30 小論文 13:00～14:30 実技※ ※実技選択者は芸術学科への 単独出願となり、総合文化 学科との併願はできません。		
経済経営 学部	経済学科			2022年 3/7(月) 9:30 集 合 10:00～11:30 小論文 13:00～ 面 接		
	経営学科					

【窓口受付について】

出願期間最終日の10:00～14:00のみ、大学入試広報室窓口で出願書類の提出ができます。

(窓口提出の場合に限り、同時に検定料を入金することが可能です)

募集人員（入学定員723名）

			学部・学科							
			現代人間学部				表現学部		経済経営学部	
			心理教育学科			人間科学科	総合文化学科	芸術学科	経済学科	経営学科
			心理学専修	子ども教育専修 (初等教育課程)	保育コース (幼児教育課程)					
総合型選抜	前期	授業体験方式	15	15	30	25	40	30	30	30
		事前課題方式	－	－	－				－	－
学校推薦型選抜	指定校／和光高校内部推薦		15	15	20	25	25	20	50	50
	公募制									
一般選抜	前期	英・国方式	25	8	8	30	38	25	40	40
		2科目選択方式								
	後期	英・国方式	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
大学入学 共通テスト 利用選抜	A日程		5	2	2	20	20	5	10	10
	B日程		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
総合型選抜	後期	小論文方式	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
特別選抜	A日程		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
	B日程									
合計			60	40	60	100	123	80	130	130
			160							

※総合型選抜前期の募集人員は、授業体験方式と事前課題方式を合わせた人数です。

※学校推薦型選抜の募集人員は、公募制・指定校・和光高校内部推薦を合わせた人数です。

※特別選抜（外国人留学生・海外帰国生徒・社会人・中国引揚者等子女対象）募集要項は別途請求してください。

※特待生試験は、一般選抜前期（英・国方式）（2科目選択方式）、一般選抜後期（英・国方式）を受験し8割以上を得点した者が特待生合格となる制度です。特待生は初年度の授業料（90万円）と施設設備資金（15万円）が免除になります。

アドミッション・ポリシー

◇全体

本学の建学の理念と教育目標に賛同し、積極的に学ぼうとする入学者を、広く国内外から受け入れます。

1. 本学が求める基礎学力と学習能力を備えた人。
2. 学習意欲にあふれ、自らの問題意識や興味・関心が旺盛な人。
3. 各学部・学科の専門的知識を身につけ、それを応用していける力をつけたいと希望する人。
4. 問題解決能力を高め、広く社会に貢献していきたいと希望する人。
5. 社会に出て役立つ教養・実力・国際感覚を身につけたい人。

◇現代人間学部

本学部では、知識・思考力・判断力・表現力・実行力を持ち、意欲のある多様な学生を歓迎します。そのため様々な方式の入試を実施しています。学科の特性に合わせ、以下のより具体的なアドミッション・ポリシーによって学生を受け入れます。

■心理教育学科

心理学と教育学と保育学の学問を通して、現代人が直面し解決が求められている課題を学びます。人の心について深く知りたい方や、子どもや教育、保育や幼児教育に関心がある方を受け入れます（「子ども教育専修」では小学校教諭や幼稚園教諭の免許、保育士資格を取りたい方を受け入れます）。

■人間科学科

刻々と変わりゆくグローバルな自然－社会環境に生きる人間そのものをトータルに学びます。その教育を受ける条件として、次のような関心・意欲を有する学生を受け入れます。

- (1) 横断的知性を身に付け、自然環境や社会に生じる様々な問題に向き合いたい人。
- (2) 他者とのコミュニケーションに興味・関心を持ち、その能力を磨きたい人。
- (3) 体験や行動することから何かを学び取る意欲を持っている人。
- (4) 生命、身体文化、社会に関する専門性を身に付けたい人。
- (5) 人間のより良き生き方や社会生活を創造していくための行動力を養いたい人。

◇表現学部

■総合文化学科

ことばや映像などの表現に興味がある人、外国語や海外の文化を学んでみたい人を求めます。広い領域から自由に選択できるので、幅広い視野をもって自分のテーマを探りたい人にふさわしい学科です。また、国語・英語の教員資格が取得できるので、教師を志す人も受け入れます。

■芸術学科

美術、デザイン、映像などの制作や歴史やメディアに関心をもち、自らの創造力を伸ばしたい人を求めます。アート、デザイン、プランニングの各コースの授業から自由に学べ、芸術について幅広く学びながら専門性を磨くことができる学科です。美術の教員や博物館学芸員を志す人も受け入れます。

◇経済経営学部

■経済学科

経済学科では、社会の仕組みや経済の動きに関心があり、より多くの人により豊かに暮らすためにはどうすればよいかを考えることに意欲がある人を求めます。経済理論、政策、行政、経済史、環境問題、国際社会などに興味がある人を受け入れます。

■経営学科

経営学科では、経営学科の3つの専門領域である経営・簿記会計・情報にかかわるさまざまな問題について関心を有している人、ビジネスにかかわるみずからの将来像を明確に思い描き、その実現に向けて意欲的に学ぶことができる人を受け入れます。

総合型選抜後期（小論文方式）選考基準

学部	学科	選考基準
現代人間学部	心理教育学科	 小論文（50点） 現代的な課題（心理、教育など）についての小論文の作成を求めます。小論文を通して、基礎的な知識・学力、思考力、自分の考えを的確に伝える能力、文章の書き方（誤字・脱字の有無、段落構成の適否、指定文字数との整合性など）および表現力を評価の対象とします。 +  面接（50点） 受験学科の専門性に対する興味や関心、受験生の問題意識や関心の程度およびそれらと受験学科の専門性との関連性、関連分野の基礎知識、基本的な学習態度、学校や地域における諸活動や社会参加の実績などについて評価します。また、受験生の考えを的確に表現できること、他者からの問いかけに適切に回答できることなども評価の対象とします。
	心理学専修 子ども教育専修（初等教育課程） 保育コース（幼児教育課程）	
表現学部	人間科学科	 小論文（50点） 現代的な課題（生命、身体文化、社会など）についての小論文の作成を求めます。小論文を通して、基礎的な知識・学力、思考力、自分の考えを的確に伝える能力、文章の書き方（誤字・脱字の有無、段落構成の適否、指定文字数との整合性など）および表現力を評価の対象とします。 +  面接（50点） 受験学科の専門性に対する興味や関心、受験生の問題意識や関心の程度およびそれらと受験学科の専門性との関連性、関連分野の基礎知識、基本的な学習態度、学校や地域における諸活動や社会参加の実績などについて評価します。また、受験生の考えを的確に表現できること、他者からの問いかけに適切に回答できることなども評価の対象とします。
	総合文化学科	
表現学部	総合文化学科	 小論文（50点） 言語表現もしくは芸術表現に関する課題についての小論文の作成を求めます。小論文を通して自分の考えを記述する力をみます。基礎的な学力やレポートの書き方（誤字・脱字の有無、段落構成の適否、指定文字数との整合性）も評価の対象とします。 +  面接 または  実技（50点）※ 面接：これまでの学習や生活、学校や地域における、さまざまな経験を積んだ人々との活動および自らの体験によって獲得したさまざまな社会的知見に関して、適切な受け答えができ、基礎的な知識にもとづいて、入学後に学びたいことを具体的に・積極的に語るができるかを評価の対象とします。 芸術学科受験者は、自分をアピールするもの、例えば、作品資料集、制作した絵や文章、写真、映像、音、その他の活動記録や好きな作品の参考資料ファイルなどを<u>持ってきてください</u>。ただし、映像や音は5分以内のものとし、再生機器は自分で用意してください。 実技：試験開始時に、コラージュ課題またはデッサン課題のうちどちらか1つを選択し制作します。基礎的な技術や、発想・構想力を評価の対象とします。
	芸術学科	
経済経営学部	経済学科	 小論文（60点） 経済学や経営学を学ぶために必要な基礎的な知識、現実問題についての理解力、論理的な思考力、文章の表現力について評価します。 +  面接（40点） 志望理由・入学後の学習計画について確認し、将来の希望する進路に照らして、経済経営学部がふさわしい学習の場であるか、入学後、主体性をもって多様な人々と共に学習することができるかについて判断します。
	経営学科	

※実技選択者は、芸術学科への単独出願となり、総合文化学科との併願はできません。

選考方法・出題範囲

総合型選抜後期（小論文方式）

学部	学科	選考方法	出題範囲・内容
現代人間学部	心理教育学科 心理学専修 子ども教育専修 (初等教育課程) 保育コース (幼児教育課程)	 小論文 (50点) +  面接 (50点) 合計点 (100点) による選考。	小論文 ：現代的な課題（心理、教育など）について的小論文（800字程度）。それらについての理解力・思考力、ならびに文章表現力を総合的に評価します。
	人間科学科		小論文 ：現代的な課題（生命、身体文化、社会など）について的小論文（800字程度）。それらについての理解力・思考力、ならびに文章表現力を総合的に評価します。
表現学部	総合文化学科	 小論文 (50点) +  面接 (50点) または  実技 (50点)	小論文 ：言語表現もしくは芸術表現に関する課題についての作文。90分/800字前後を目安とします。 実技 ：90分。試験開始時に、コラージュ課題またはデッサン課題のうちどちらか1つを選択し制作します。 ・コラージュ課題：下図のような素材を用意し、画用紙（B3サイズ）の上に構成あるいは描写した作品を採点します。受験者は黒鉛筆（複数使用可）・消し具を持参してください。黒鉛筆、消し具以外の必要な材料は大学が用意します。 ・デッサン課題：画用紙（B3サイズ）の上に用意されたモチーフを描写した作品を採点します。受験者はデッサン用具一式を持参してください。カルトン（下敷き）、クリップ、画用紙は大学が用意します。
	芸術学科		※選択科目は出願時に登録。 ※実技選択者は、芸術学科への単独出願となり、総合文化学科との併願はできません。
経済経営学部	経済学科	 小論文 (60点) +  面接 (40点) 合計点 (100点) による選考。	小論文 ：経済や経営に関する課題（テーマ）について的小論文。経済学や経営学を学ぶために必要な基礎的な知識、現実問題についての理解力・思考力、ならびに文書表現力をみます。90分/800字前後を目安としますが、詳細については問題で指示します。
	経営学科		

■面接について

- ・「調査書（またはこれに準ずるもの）」「活動報告書」を参考資料として活用します。
- ・面接時には、自己PR用の資料を持ち込むことができます。ただし、映像・音の場合は、再生機器も自分で用意してください。

※芸術学科受験者は、面接時の自己PR資料持ち込みについて具体的な指示があるため、p.4の選考基準を参照してください。

総合型選抜後期 芸術学科「実技」図（コラージュ選択時）

図のような素材（毎年変わります）を用意します。
素材を切り貼りして制作します。



出願資格

出願には「1. 基本資格」を満たしている必要があります。

さらに、外国人留学生は「2. 外国人留学生の日本語能力に関する条件」を満たしている必要があります。

1. 基本資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程含む。以下同じ）を卒業した者、および2022年3月高等学校卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2022年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ④文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（以下「高認」という）に合格した者（旧規程による大学入学資格検定（以下「旧検定」という）に合格した者を含む）。
 - ⑥学校教育法第90条2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
 - ⑦本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。



出願資格審査について

本学では、学校教育法施行規則の規定に基づき、和光大学入学試験出願資格審査を実施しています。

これは上記基本資格(3)⑦「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある」者の出願資格を審査するものです。本学の出願資格審査は以下の日程で行っています。

申請締切日 [総合型選抜後期①] 2021年 9月1日(水) 必着

 [総合型選抜後期②] 2021年10月6日(水) 必着

 [総合型選抜後期③] 2021年12月1日(水) 必着

詳細はホームページをご覧ください。入試広報室までお問い合わせください。

2. 外国人留学生の日本語能力に関する条件

外国人留学生は「1. 基本資格」に加え、次の(1)～(3)のいずれかの条件を満たす必要があります。

- (1) 日本語能力試験のN2または2級以上を有している者。
- (2) 日本留学試験「日本語」(読解、聴解・聴読解の合計)で200点以上を取得した者。

試験制度と対象となる開催年月は次のとおりです。

試験区分	対象となる日本留学試験
総合型選抜後期（小論文方式）	2020年6月～2021年11月

- (3) 実用日本語検定 J.TESTでD級500点以上を取得した者。

試験制度と対象となる開催年月は次のとおりです。

試験区分	対象となる実用日本語検定 J.TEST
総合型選抜後期（小論文方式）	2019年5月～2022年1月

出願手続（WEB出願）

総合型選抜後期（小論文方式）への出願はWEBからのみ受け付けています。和光大学のホームページから「WEB出願」申し込み画面へアクセスし、画面のガイドに従って手続きを進めてください。



！ WEB出願の注意点

- 出願はインターネット上での登録後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が終わっても出願自体は完了していませんので、注意してください。
- WEB出願は24時間可能です。ただし、入学検定料の支払い※や出願書類の郵送にはそれぞれ期日が設けられています。ゆとりを持った出願を心掛けてください。

※営業時間はコンビニエンスストア、ATMなど、施設により異なります。

操作に関するお問い合わせ
志願受付操作サポート窓口



0120-752-257



出願情報の入力について

和光大学ホームページから www.wako.ac.jp

和光大学ホームページ WEB出願ページ

和光大学 WEB出願

検索

①上記和光大学ホームページにアクセスし、WEB出願ページにある「出願する」バナー（リンク）をクリック。
画面に掲載されている入力手順や注意事項を確認してください。

②ガイダンスの画面に従って、必要事項を入力します。

※不明な点は入試広報室〔044-988-1434〕までお問い合わせください。

併願について

次のとおり、併願が可能です。

試験区分	併願について
総合型選抜後期（小論文方式）	表現学部（総合文化学科、芸術学科）内のみ併願が可能です。 ※実技選択者は芸術学科への単独出願となり、総合文化学科との併願はできません。 ※心理教育学科、人間科学科、経済学科、経営学科を含む併願はできません。

入学検定料

(1) 入学検定料

試験区分	入学検定料
総合型選抜後期（小論文方式）	30,000円 ※表現学部（総合文化学科、芸術学科）のみ同額で併願可能 ※心理教育学科、人間科学科、経済学科、経営学科を含む併願はできません。

※一度支払われた入学検定料については、いかなる事情があっても返還できません。

(2) 支払方法

出願情報の入力画面で、以下の支払方法から選択できます。

- ・ コンビニエンスストア
- ・ 銀行ATM（ペイジー 支払対応銀行）
- ・ クレジットカード（VISA、Master、JCB、American Express、Diners）
- ・ ネットバンキング

※入学検定料のほかに、支払い手数料が別途必要です。

提出書類について

以下の(1)提出書類《共通》を封筒に入れ、出力した「宛名ラベル」を貼付して郵送にて提出してください。
また、外国人留学生については、(2)外国人留学生用提出書類も提出してください。

受験票は入学検定料入金後印刷し、試験会場に持参してください。

【窓口提出について】

出願期間最終日の10:00～14:00のみ、大学入試広報室窓口で出願書類の提出ができます。

(窓口提出の場合に限り、同時に検定料を入金することが可能です)

(1) 提出書類《共通》

①WEB出願確認票（印刷したもの）

②写真票（印刷したもの）

・写真（縦4cm×横3cm、カラー、上半身、正面、脱帽、無背景）を貼り付けてください。

③調査書またはこれに準ずるもの（1通）

出願者の区分	提出する書類	備考
高等学校卒業（見込み）者	調査書※	2022年3月卒業見込み者については、第3年次の2学期または前期までの成績が記載されたもの。
外国の高等学校等の卒業生	出身学校の①卒業証明書 および②成績証明書	① ②とも原本を提出してください。
高認合格者または合格見込み者 旧検定合格者	次のいずれか ・高認合格成績証明書 ・高認合格見込成績証明書 ・旧検定合格成績証明書	

※指導要録の保存期間が経過した場合および廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、入試広報室〔044-988-1434〕までお問い合わせください。

④活動報告書

・大学指定の用紙（WEB出願システムにて必要事項を入力すると、印刷できるようになります）に記入してください。

※ワープロ不可。（ただし、身体的事情による場合は応相談）

(2) 外国人留学生用提出書類

本学指定用紙はすべて黒ボールペンで記入し、誤った場合は修正液ではなく二重線で消し、わかりやすく記入し直してください（消せるボールペン不可）。

※下記提出書類のうち、日本語または英語以外で書かれたものには、日本語訳を添付してください。必ずしも証明書などの発行者による訳文である必要はありません。

○：提出必須書類 △：条件にあてはまる場合に提出する書類

No.	書類名	
①	留学生用履歴書《本学指定用紙》	○
②	最終所属学校（日本語学校等）の成績証明書 ・直近に所属した日本国内の専門学校・日本語学校等の成績証明書で、出席状況のわかるもの。	○
③	日本語能力に関する証明書 以下の①～③のいずれかを提出してください。 ①日本語能力試験「認定結果および成績に関する証明書」（N2または2級以上）の正本。 （ハガキ大の「日本語能力試験 合格結果通知書」「日本語能力認定書」は受付できません） ②日本留学試験で、「日本語（読解・聴解・聴読解の合計得点）」で200点以上を取得した受験回の下記証明書類のいずれか。対象となる実施回はp.7参照。 （1）「日本留学試験成績に関する証明書」の正本 （2）「日本留学試験受験票」の写真貼り付け面のコピー （正本を提出しないでください） （3）「成績通知書」のコピー（正本を提出しないでください） ③実用日本語検定J.TESTの成績表のコピー（正本を提出しないでください）でD級500点以上を取得した受験回のもの。対象となる実施回はp.7参照。	○
④	在留資格の証明 【日本国内在住者】 住民票の写し（正本） ・出願受付日より3ヶ月以内に発行されたもの。 ・マイナンバーが記載されていないもの。 ・記載事項として「国籍」「在留資格」「在留期限」「在留カードの番号」が記載されたもの。 ・「在留期間」を更新中のために記載されている「在留期限」が最新でない場合には、在留カード（両面）のコピーを添付すること。 【日本国外在住者】 査証のコピー ・本人の特定と、在留資格および期間が確認できるもの。	○
⑤	【日本国外在住者からの出願の場合のみ】 保証人となる者の身分証明書 ・住民証明等、本人が確認できる公的な証明書の正本を提出してください。	△
⑥	【日本国外在住者からの出願の場合のみ】 財政保証書 ・在日中の学費、生活費を保証する証明書類として「金融機関の預金残高証明書」「公的な収入証明書」等を提出してください。	△

試験時の配慮を希望する場合

病気・負傷や障がいのために受験の際に配慮を必要とする者には、その種類、程度に応じて、試験時間、問題用紙、解答用紙、諸注意の伝達、試験場などについて配慮を行っています。配慮を希望する場合には、各入試の出願締切日の1か月前までを目途に、出願する前に入試広報室に連絡するとともに、出願時に「受験時の配慮希望申込書」(本学指定用紙)を提出してください。配慮内容は、「申込書」の受理後、本学で検討を行い、最終的に決定します。

また、修学上(入学後の大学生活等)の配慮についても、オープンキャンパスほか随時相談を受け付けていますので、あらかじめ疑問点や確認したいことなどがあればお問い合わせください。

出願についての注意

- ・ 出願に際して提出された書類、記載事項に不正が認められた場合は、合格や入学を取り消すことがあります。
- ・ 受理した出願書類は一切返還できません。
- ・ 出願後の志望学部・学科の変更は原則として認めません。
- ・ 入学検定料を検定料支払期間内に入金しても、出願書類が期日までに到着しない場合は受け付けできません。
- ・ 本学が定める出願資格について不明な点があるときは、出願前に入試広報室に確認してください。出願後に
出願資格がないことが判明しても、検定料は返還できません。



出願に関わる個人情報について

入学試験に関わって提出していただく個人情報につきましては、入学試験実施、入学手続に関わる業務および入試に関する統計処理に使用します。

なお、これらについて本学より当該業務の委託を受けた業者が、個人情報の全部または一部を使用することがありますので、あらかじめご了承ください。

また、入試結果および成績については、出身学校の進路指導部に開示することがありますので、併せてご了承ください。

受験時の注意事項

- 受験票の表面に記載された集合時刻に遅れないようにしてください。「面接」以外の科目では、試験開始から15分以上遅刻した場合は受験資格を失います。
- 交通機関の遅れ等によって試験に間に合わないような場合は、入試広報室〔044-988-1434〕まで連絡してください。
- 「面接」以外の試験時に机の上に置けるものは、受験票、筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）のみです。「実技」受験者はp.5を参照してください。
- その他、受験票に記載された注意事項をよく読んでおいてください。



入学試験の個人成績開示について

受験者からの申請により、入学試験の個人成績を開示します。申請方法・開示内容・その他詳細はホームページをご覧ください。入試広報室までお問い合わせください。

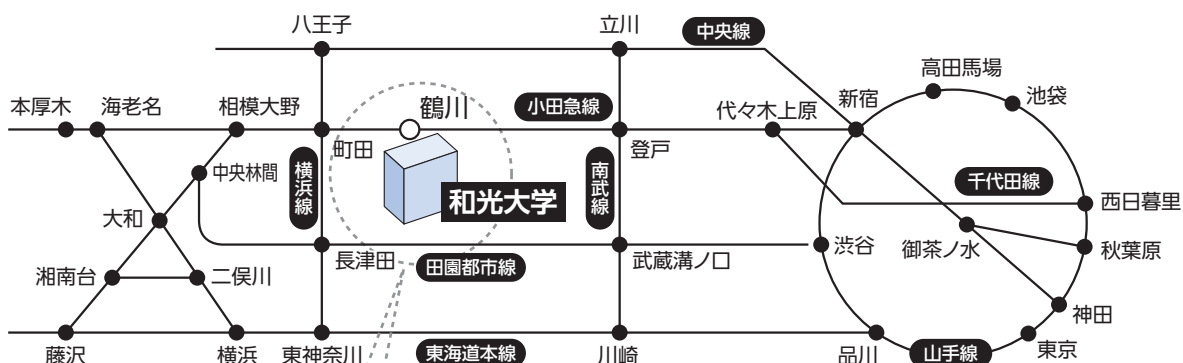
試験会場案内図

和光大学会場

和光大学（小田急線 / 鶴川駅下車徒歩15分）

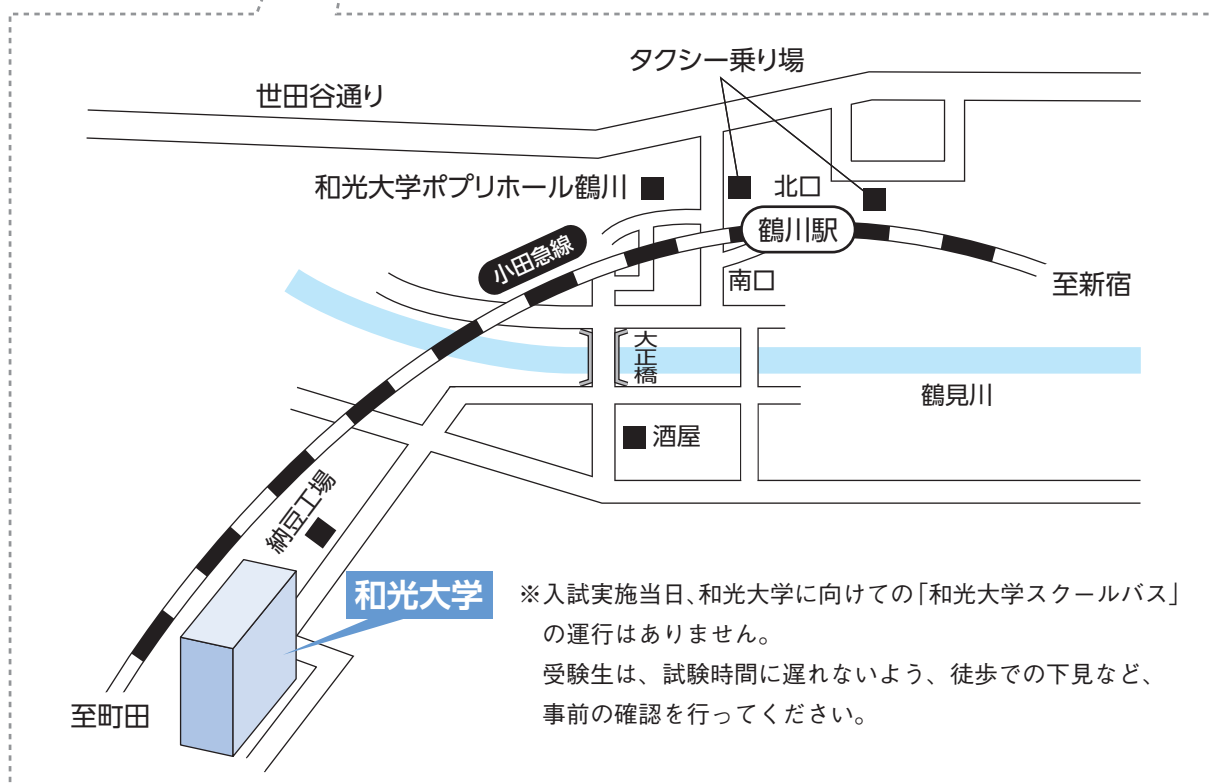
※鶴川駅から和光大学方面行きの路線バス運行はありませんのでご注意ください。

※「和光学園」行きの路線バスは和光大学には行きません（和光中学・高校行きです）。乗車しないようご注意ください。



〈所要時間〉(目安)

八王子	JR横浜線	25分	町田	小田急線	各停6分	小田急線	鶴川	小田急線	新宿
横浜	JR横浜線	34分	相模大野	小田急線	各停12分	小田急線	鶴川	小田急線	新宿
藤沢	小田急江ノ島線	快速急行21分	相模大野	小田急線	各停12分	小田急線	鶴川	小田急線	新宿
						小田急線	鶴川	小田急線	新宿
						小田急線	鶴川	小田急線	新宿
						小田急線	鶴川	小田急線	新宿
						小田急線	鶴川	小田急線	新宿
						小田急線	鶴川	小田急線	新宿
						小田急線	鶴川	小田急線	新宿
						小田急線	鶴川	小田急線	新宿



※入試実施当日、和光大学に向けての「和光大学スクールバス」の運行はありません。
受験生は、試験時間に遅れないよう、徒歩での下見など、事前の確認を行ってください。

合格発表・入学手続について

●合格発表

合格発表日の13時から、インターネット（パソコン・スマートフォン等からの閲覧）により可否の確認ができます。詳しい操作方法等は次ページの《オンライン合格照会システムの利用方法について》をご覧ください。
なお、電話・電子メール等による可否にかかわる大学への直接のお問い合わせには応じられません。

●補欠について

補欠者には「補欠通知書」を送付します。

補欠者は合格者の入学手続状況により、補欠の上位者から順次繰り上げ、本人に入学意志を確認した後、合格者として確定します。

繰上連絡日時は下表のとおりです。この日時に電話連絡をし、入学意志を確認しますので、入学意志がある場合はかならず待機しててください。不在の場合には、入学意志がないものとして処理します。

■補欠繰上対象入試

グループ	補欠判定対象入試
①	一般選抜前期（英・国方式）
	一般選抜前期（2科目選択方式）
	大学入学共通テスト利用選抜A日程
②	一般選抜後期（英・国方式）
	総合型選抜後期（小論文方式）
	大学入学共通テスト利用選抜B日程

■補欠繰上連絡日時・手続締切日

	対象グループ	補欠繰上連絡日時	補欠手続締切日
第1回	①	2022/3/ 3(木) 9:30～13:00	2022/3/11(金) 必着
第2回	①	2022/3/14(月) 14:00～16:30	2022/3/18(金) 必着
第3回	① ②	2022/3/22(火) 14:00～16:30	2022/3/28(月) 必着

※繰上の連絡から入学手続締切日まで、期間が短くなっていますので、速やかに手続きが行えるよう学生納付金等の準備をお願いいたします。

なお繰上連絡日以降に入学手続者の入学辞退があった場合、2022年3月31日(木)までに、さらに繰上の連絡をする場合があります。

●入学手続について

合格者には、合格発表日に合格通知と入学手続に必要な書類を速達で発送します。合格したにもかかわらず、合格発表日の翌日から3日以内に届かない場合は、最寄りの郵便局に連絡すると同時に、入試広報室までお問い合わせください。

入学手続期間はp.1に記載されたとおりです。この期間内に学生納付金（p.17参照）を納入し、手続書類を送付する必要がありますのでご注意ください。

《オンライン合否照会システムの利用方法について》

1. 利用方法

和光大学ホームページから <http://www.wako.ac.jp/nyushi/>

- ①上記ホームページにアクセスし、合否照会のリンクまたはバナーをクリックしてください。
- ②表示される画面に従って、操作を進めてください。
- ③オンライン合否照会システムの操作には、次の番号等が必要になります。
 - ・受験番号（6桁）
 - ・誕生日（4桁）

2. 備考

- ・このシステムによる照会結果は「合格通知」そのものではありません。合格者へは当日、「合格通知書」が速達で発送されますので、その通知によってご確認ください。
- ・合格発表の開始直後はアクセスの集中により画面の表示が遅くなる場合があります。
- ・ご不明な点がありましたら、入試広報室〔044-988-1434〕までお問い合わせください。

学生納付金等

学生納付金

入学手続き期間内に学生納付金を納入してください。

学科	初年度 納入金額	内訳				
		入学金	授業料	施設設備 資金	実験実習費	保育士養成 課程申請料
心理教育学科 (心理学専修・子ども教育専修)	1,300,000円	250,000円 注1	900,000円	150,000円	-	-
心理教育学科 (子ども教育専修保育コース)	1,370,000円				40,000円 注2	30,000円 注2
人間科学科	1,300,000円				-	-
総合文化学科	1,300,000円				-	-
芸術学科	1,350,000円				50,000円	-
経済学科	1,300,000円				-	-
経営学科	1,300,000円				-	-

注1 入学金は初年度のみ納入です。授業料・施設設備資金・実験実習費（芸術学科のみ）は毎年度納入です。

注2 心理教育学科子ども教育専修保育コースの実験実習費と保育士養成課程申請料は初年度のみ納入です。

※特待生試験選抜者の初年度の授業料と施設設備資金は全額免除となります。

※教職課程の受講申請料は入学後、別途必要になります。

※授業料についてのみ分割納入を認めています。入学手続きの際に半額を支払い、残額を2022年9月下旬までに納めることも可能です。

詳細については経財係〔044-989-7485〕までお問い合わせください。

いったん納入された学生納付金は返還できません。ただし、入学を辞退する者は、2022年3月31日(木) 15時までにその旨を入試広報室に申し出て、返還手続を完了した場合、入学金以外の学生納付金を返還します。

私費外国人留学生授業料減免制度

私費外国人留学生を対象に審査の上、授業料の一部を免除する制度です。希望者は入学後申請してください。

- ・ 授業料減免額 年額 125,000円（2021年度実績）
- ・ 募集時期 4月
- ・ 申請条件（すべての条件を満たす者）
 - ①在留資格が「留学」である者
 - ②所定の成績・収入基準を満たす者
 - ③その他減免規定の基準を満たす者

詳細については学生支援室〔044-989-7490〕までお問い合わせください。

輝け！未来の和光ルビー 和光大学給付奨学金【入学前採用】

本学に入学したいという強い意志を持った方を応援する制度です。1年次の授業料が半額になります。申請者には書類審査のうえ入学前に採否を通知します。

給付額：450,000円（後期分授業料）

対象：入学予定者（入試への出願中でも申請可能）

※ただし外国人留学生は除く

採用人数：30名以内

選考方法：書類審査

申請方法：申請期間内に下記提出先まで申請書類を封筒に入れて簡易書留で郵送。

《申請期間・採用結果発送》

試験区分	申請期間	採用結果発送
一般選抜前期（英・国方式）／特待生試験	2022年 1/5(水) ↓ 2/18(金)	2022年 3/12(土)
一般選抜前期（2科目選択方式）／特待生試験		
大学入学共通テスト利用選抜（A日程）		
一般選抜後期（英・国方式）／特待生試験		
総合型選抜後期（小論文方式）		
大学入学共通テスト利用選抜（B日程）		

選考基準：次の学力基準および家計基準を満たす者

【学力基準】：高校3年2学期または前期までの評定平均が3.5以上

＊高認（旧検定）合格者の学力基準については別途お問い合わせください。

【家計基準】：日本学生支援機構第一種奨学金家計基準に準ずる。

申請書類：ホームページにて募集要項および申請書類一式をダウンロードしてください。

※募集要項および申請書類一式は11月下旬からホームページに掲載します。

必ず、募集要項にて申請についての詳細を確認してください。

URL：http://www.wako.ac.jp/nyushi/

提出先：〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘5-1-1

和光大学学生支援室 和光大学給付奨学金【入学前採用】宛

＊高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金）との併願・併用はできません。

＊特待生試験に合格した場合は、本奨学金の対象外となります。

＊入学後、学生支援室にて所定の手続きを行うことにより、正式決定となります。

詳細については、学生支援室〔044-989-7490〕までお問い合わせください。

困った時の問い合わせ先

●出願書類についての質問がある時

入試広報室〔044-988-1434〕に問い合わせてください。

●入学手続き書類が届かない時

合格発表の翌日から3日以内に届かない時は必ず問い合わせてください。

①まず、最寄りの郵便局に問い合わせてください。

②同時に、入試広報室〔044-988-1434〕に連絡してください。

なお、入学手続き書類の不着および遅配を理由とする入学手続き期間の延期はできませんので、必ず間に合うように問い合わせてください。



〒195-8585 東京都町田市金井ヶ丘 5-1-1

[ホームページ www.wako.ac.jp](http://www.wako.ac.jp)

入試広報室 月～土 9:30～16:30

TEL 044-988-1434 FAX 044-989-2241
